

唐桑の魅力に惹かれて



にしかわ みどり
西川 緑 さん

Profile / 1997年生まれ。山口県下関市出身。大学在学中に唐桑地区を訪れたことがきっかけとなり、2018年3月に唐桑へ移住。現在は唐桑町まちづくり協議会の事務局で唐桑地域の活動の情報発信や活動支援を行っている。土・日曜は鶴亀食堂でも働いている。



▲唐桑の漁師さんと

一移住のきっかけは

大学生の頃、唐桑をはじめとする東北へ行っていた先輩方の声を聞いて、唐桑へ行ってみようと思いました。大学2年生だった2016年の夏に大学生向けのワークキャンプに参加することになり、初めて唐桑を訪れました。最初は遊びに行く感覚だったのですが、滞在中に唐桑の温かい方々や豊かな海などの魅力にはまってしまい、その後も広島大学の通いながら約2か月に1回ペースで唐桑に来るようになっていました。

何度も唐桑に来る中でさらに魅力に惹かれるようになり、楽しそうに暮らす移住者の姿にも魅力を感じ、「自分もこういう生き方をしてみたい」と思うようになりました。そして移住する決意をし、2018年3月に唐桑へ移住しました。

一現在の生活の様子や活動は

現在は唐桑で一軒家を借りて、私を含め3人の移住者と一緒に暮らしています。同世代同士で話ができるので落ち着きます。時々近所の方も来てくれます。休みの日には地域のイベントに行ったり、唐桑の漁師さんの手伝い（左下の写真）をしています。

平日は唐桑町まちづくり協議会の事務局で唐桑地域の活動の情報発信や活動支援を行っています。土・日曜は鶴亀食堂で料理を作って接客をしたりしています。また、一般社団法人歓迎プロデュースで行っている担い手育成事業の手伝いもしています。

一唐桑の魅力や地域に対する思いは

まだまだ自分が関わることがありそうで、わくわくします。都会のような便利さはないですが、自然豊かで暮らしやすいところや旬の食材がたくさん採れるところが魅力だと思います。他の地域から来た私を快く受け入れてくれる地域の方々に感謝しています。そんな地域の方々に恩返しをしていきたいし、これからも一緒に唐桑を盛り上げていきたいです。

一地域や人との関わり

コロナ感染症が流行する以前の話になりますが、地区の夏祭りを自治会の方々と協力しながら盛り上げました。屋台を出したり、ステージを作ってパフォーマンスをするなど楽しい祭りになりました。

また、近所の方々と距離が近く、採れた野菜をいただいたり、心配して声をかけてくれます。信頼できる人が身近にたくさんいるので心強く、安心感があります。

一今後について

今後は気仙沼市移住・定住支援センター MINATO で実施しているお試し移住制度などで様々な方々が唐桑へ来ると思うので、その方々に自分が地域で教わってきたことや地域の魅力を伝えていきたいです。今後も移住者や地域の方々と仲良くしながら暮らしていきたいです。

イキイキした街・人に惹かれて



かとう ひろな
加藤 広菜 さん

Profile / 1998 年生まれ。神奈川県小田原市出身。先に気仙沼へ移住していた兄の誘いもあり、2020 年 3 月に唐桑へ移住。現在は鶴亀食堂・鶴亀の湯で店長を務めている。昨年のオンラインみなとまつりのロゴ作成を担当するなど、イラストレーターとしても活躍中。



—移住のきっかけは

高校を卒業後、神奈川県内で勤務していましたが、仕事がきつく、心も疲れ切っていて、「神奈川から出たい、ゆっくりしたい」という気持ちになっていました。そんな時に気仙沼へ移住していた兄から連絡があり、2020 年の 2 月に初めて気仙沼を訪れ、1 週間滞在しました。その 1 週間で鶴亀食堂で働いたり、兄と繋がりのある方々と会って話をする中で、夢を実現しようと頑張っている方々がたくさんいることに気がつきました。そして自分自身の意識も変わっていきました。滞在後すぐに荷物をまとめ、翌週に唐桑へ移住しました。

—現在の生活の様子や活動は

現在は唐桑で一軒家を借りて、暮らしています。現在住んでいる家は人の出入りが多く、一時的に泊まりに来る方とも仲良くなるなど、楽しく暮らしています。

今年度から鶴亀食堂・鶴亀の湯で店長を務めています。また、小さい頃から絵を書くことが好きだったこともあり、イラストレーターとしても活動しています。繋がりのある方の経由で、依頼に応じてイラストを作成しています。昨年はオンラインみなとまつりのロゴ作成を担当させていただきました。

—気仙沼の魅力や地域に対する思いは

海も山もあり、たくさん食材が獲れ、四季が感じられるという、人が生きていく上での豊かさがあるのが一番の魅力だと思います。また、移住者はもちろん、他の地域からきた自分たちを受け入れて寄り添ってくれる地域の方々がいることも魅力だと思います。

—地域や人との関わり

現在働いている鶴亀食堂・鶴亀の湯やその周りの方々との関わりが多いです。また、地元の漁師さんの手伝いをしたり、家の近くにある民宿唐桑御殿つなかんへ遊びに行ったりするなど地域の方々との交流もあります。

—今後について、皆さんへのメッセージ

今後は自分の夢であるイラストレーターとして新しいことに挑戦し、活動の幅を広げていきたいです。今年は様々なアーティストの方が出展するグループ展に作品を出展予定です。今後は個展を開催したいと思っています。

美味しいご飯と温かいお風呂を準備しておりますので、ぜひ鶴亀食堂・鶴亀の湯にお越しください！

《鶴亀食堂・鶴亀の湯》

- 所在地 / 魚市場前 4-5 みしおね横丁
- 鶴亀食堂の営業時間 /
7 月～11 月：朝 6 時～13 時 12 月～6 月：朝 7 時～13 時
- 鶴亀の湯の営業時間 / 朝 6 時～13 時
※ 12 月～6 月は土日祝のみ営業
- 定休日 / 年末年始を除き、今のところなし
※ 臨時休業することもあります
- 電話番号 / 0226-25-8834